

(様式2)

平成 27 年度

## 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590500102		
法人名	株式会社 スワロー		
事業所名	ももの木かしわざき グループホーム和奏		
所在地	新潟県柏崎市元城町1-46-2		
自己評価作成日	平成28年1月5日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	
----------	--

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3F		
訪問調査日	平成28年2月22日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

各入居者の身体能力に合わせて残存機能を活かし認知症が悪化しても穏やかに過ごして頂けるよう個別ケアに重点を置き毎日を過ごして頂いています。やれることはご自分でやっていただくことを心がけあくまでも主役は入居者様と考え毎日の関わりを持っています。定期的に地域の方から来ていただきカラオケを行っています。また地域の活動には定期的に出向き体操や発表会等にも参加しています。隣の小規模にボランティアさんが来てくだされば見に行ったり和奏でのボランティアさんが来てくだされば小規模の利用者様にも来て頂き、歌や踊りが終わった後はボランティア様と入居者様とで交流が図れるように茶話会を開いて交流を深めています。また、近くに高校があり授業の一環として月2回レクリエーションを中心に入居者様と交流があり夏休みを利用して今年度は6名の高校生ボランティアを受け入れました。猫も飼っており入居者様、職員共に癒されています。入居者の皆様が穏やかに安心して生活できるようサポートし地域住民の一員として活動に参加し開かれた施設を目指している所が事業所が特に力を入れている点、アピールしたい点です。ももの木かしわざきグループホーム和奏では介護が必要な状態になっても『安心して住み慣れた自宅や地域で暮らしたい』というお年寄りの願いを受け止めてここが『二つ目の我が家』として落ち着いた雰囲気やゆとりくつろげる場所を提供しご利用者の生きる喜び、生きる意欲がしぼまないよう念頭に置きサービスを提供していきます。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

- 地域に根ざした事業所として  
事業所は隣接する敷地内に4事業を展開する法人の2番目に開設した事業所である。4事業所が相互に協力し、地域の介護施設として積極的に溶け込み、地域に開かれた施設を目指し活動している。地域の行事へは利用者と共に参加し、事業所には定期的にボランティアの訪問があり交流が図られている。また、近隣高校の実習生を受け入れ、半年間の定期訪問により良好な関係性の構築が相互に良い刺激となっている。今後はいろいろな世代との交流も検討したい意向もある等、地域を大切に事業所である。
- 理念の共有と実践について  
開設当初から掲げている3つの理念の下、個別ケアを基本とし、定員9名という少人数の利用者が家庭的な雰囲気を味わい心から安心し、自分の居場所と思える「第二の我が家」となるよう職員が一丸となって支援している。外出先から帰宅し、「ここがが一番いい。落ち着くと話す利用者のホッとした表情が、職員の努力の結果となって表れている。一人ひとりを丁寧に見つめ、変化を敏感に受け止め、職員全員で共有し、利用者の生活を支えている。
- 運営推進会議を活かした取り組みについて  
隣接する小規模多機能事業所と合同で開かれる運営推進会議は、参加メンバーも多彩であり、一つの事業所だけでは提案されない議題も検討され、活動のヒントとなっている。相互に協力することで安定した運営に繋がっている。検討された事項の進捗状況は、次回の会議で報告されると共に、事業所内でも検討し運営に活かされている。